



福島県立橘高等学校

進路だより 第7号

令和5年11月2日

橘高校進路指導部



1 進路希望調査（10月）の結果から（速報）

3学年については、今回の調査結果が共通テストに臨むにあたっての第一志望校となります。国公立の分類でみると、国立大181名、公立大58名、私立大22名です。国公立大学志望者が全体の90%を占めます。主な大学では、北海道大2名、岩手大5名、東北大18名、宮城教育大10名、山形大13名、福島大48名、茨城大8名、埼玉大17名、千葉大13名、新潟大27名、福島県立医科大30名です。

2学年については、国公立大学志望者が全体の95%を占めています。主な大学の内訳は、東北大17名、宮城教育大12名、山形大11名、福島大62名、筑波大5名、茨城大8名、埼玉大19名、千葉大17名、新潟大19名、福島県立医科大25名、東京都立大4名です。

1年生については、国公立大学志望者が全体の91%を占めています。主な大学の内訳は東北大17名、宮城教育大14名、福島大51名、筑波大4名、埼玉大3名、千葉大6名、新潟大11名、福島県立医科大27名で、私立大志望者は11名です。

1・2年生はまず大学を知ることが大切です。今後も大学・学部について十分に研究を進めてください。

2 学習時間調査（10月）の結果から（速報）

単位：時間

	平日	今年度 5月平日	昨年度 10月平日	一昨年度 10月平日	休日	今年度 5月休日	昨年度 10月休日	一昨年度 10月休日
3年	3.33	2.53	3.23	3.55	7.07	4.45	7.09	6.94
2年	1.85	1.77	1.66	1.84	3.25	3.36	3.13	3.17
1年	1.54	1.56	1.78	1.74	2.86	2.77	3.45	3.26

2年生、3年生については昨年度までの先輩方と比べても遜色ない数字で、頑張っている様子がみられます。1年生については、昨年度までと比べると少し学習時間が少ないようです。もう少し学習時間を確保してほしいと思います。国立大学合格者の平日平均は1年生**2時間**、2年生**2.5時間**、3年生**4.5時間**だそうです。休日は**平日の2倍**だと考えてください。しかし、ただ学習時間を増やせばいいのではなく、集中して学習に取り組むこと、および1週間単位、1か月単位で満遍なくどの教科も学習するような「学習管理」が必要です。後期中間考査（3年は学年末考査）が近づいていますので、これを機に自己管理に努めてください。学習時間を管理するためのツール（手帳やスマホのアプリなど）も世の中にたくさん出ています。自分に合うものを使ってみましょう。

3 定期考査や外部模試の活用

3年生の外部模試も、全統プレ（11/25,26）を残すのみとなりました。最後まで自分の学力を伸長させるべく努力しましょう。1、2年生も残り5ヶ月。それぞれの学年の学習の総仕上げをしていきましょう。油断していると、あっという間に新学年。残りの学校生活が勉強も部活動も充実した期間となるよう心がけてください。

さて、みなさんは定期考査に対してどのように取り組んでいますか？ 多くの先生方から「定期考査や模試は復習が大切」と言われているはずです。特に定期考査は、授業で既習の内容。間違いをチェックして、抜け落ちている箇所の確認と再学習に努めてみましょう。ただし、丸暗記では役に立ちません。答えにたどり着く論理を確認していきましょう！

4 10月の行事から

(1) 2学年行事「進路講演会」を実施



10月20日(金)5、6校時の時間に、小林壮氏(株式会社ベネッセコーポレーション)を講師にお招きして「橘高校2学年生徒の皆様へ」の演題での講演会が実施されました。新課程における共通テストと個別試験についてのお話や、模試の結果から見た学力向上者・下降者の違いについてのお話があり、生徒は真剣な態度で聞いていました。

生徒の感想としては、「全体を通して、改めて勉強に熱が入った。」

「様々なデータを見ながらこれまでの受験生の傾向などを比較して客観的に自分の状況を見ることができたので、良い機会だと感じた。」「今回の講話を聞いて、もう一度復習する場所を確認してひとつひとつ学習を進めていきたい。」などがありました。

(2) 「学問分野別講義」(2学年)

10月25日(水)の午後に11の専門分野に分かれて、今回は11の講義すべてで対面にて実施されました。

講義をされた大学の先生方からは、「橘高生は真剣に聴講していて、とても良かった」「活発な質問が出て驚いた」とのことでした。生徒の感想を以下に記します。「講義は想像以上に楽しい内容で、大学への期待が高まった。」「先生の講話を通して、自ら調べたことを自分の環境と比べて驚き、研究し、政策を考え、地域の発展に繋げるということがこの学問の本当の価値であると学



んだ。」「看護師とはどのような仕事なのか、講師の先生がどうして目指そうと思ったのかなど、さまざまなことを聞くことができたととてもよかった。」「教育にも17のSDGsが関わっていることに驚いた。」「わたしたちの生活に経済学は密接に関係しているのだと実感できた。」「なぜレベルの高い大学へ行くのが良いとされているのかなどとても信頼できる情報をいただけた。」「今回の講義を聞いて勉強に対するモチベーションを上げることができた。」

「先生のお話はどれも興味深く、心理学を学んでみたいと強く思った。」「人間が生きる上での根本的なことについて深く理解することができた。」「大学に入ってから自分ですべて課題を見つけ研究していかなければいけないと分かった。」「今日の講義は初めて知ったことばかりだった。特に、理学療法士の仕事の幅の広さに驚いた。」「実際にどのように大学で数学の授業をしているのかよくわかった。」「大学の役割は勉強

だけでなく、知的資源をもって、社会の発展に貢献する場所というお話を聞き、大学に行きたい理由、行ってからのことが少し見えた気がした。」

